



(参考仮訳)

プレスリリース No. 11/252  
即時解禁  
2011年6月23日

国際通貨基金 (IMF)  
米国・ワシントン DC

## IMF 次期専務理事候補との面談終了に関する IMF 理事会の声明

国際通貨基金 (IMF) のシャクアー・シャーラン筆頭理事は本日、IMF 次期専務理事候補 2 名との面談の終了に伴い、以下の声明を発表した。

「理事会は今週、アグスティン・カルステンズ、クリスティーン・ラガルドの両候補と面談を行った。また、両候補はそれぞれ IMF 理事との会談も行った。この度の面談は、両候補が理事会に対し自身に関するあらゆる情報を示す機会であった。カルステンズ、ラガルドの両氏は、IMF 及びその [187 加盟国](#) が直面している課題に関する各々の見解を述べた声明を、理事会に提出している。

理事会は、来週早々に候補者の資質について協議を行う。選出プロセスは 6 月 30 日までに終了する予定である。多数決により専務理事を選出することも可能ではあるが、理事会が目標とするのは公式な会合における合意に基づく選出である。

次期専務理事選出の結果は、プレスリリースにて発表する」